

## 社会保障教育モデル授業等に関する検討会設置要綱（案）

### 1. 趣旨

次世代の主役となるべき若い世代が、社会保障の意義や仕組みを理解し、必要な制度を活用できるようにすることとともに、変化する社会における社会保障について当事者意識をもってもらうことが重要である。

こうした観点から、社会保障教育の推進を図るとともに、学校現場における効果的な社会保障教育の実施等に資するよう、社会保障教育に関するモデル授業等について、有識者の参集を得て具体的検討を行う。

### 2. 検討事項

- (1) 社会保障教育における若い世代に伝えるべきポイント
- (2) 社会保障教育に係るモデル授業案の内容（オンラインを活用した指導を含む）
- (3) その他社会保障教育の推進策

### 3. 構成員

構成員は、別紙のとおりとする。

### 4. 運営等

- (1) 本検討会は、政策統括官（総合政策担当）が別紙の構成員の参集を求めて開催する。
- (2) 本検討会においては、必要に応じ、(1)の構成員以外の学識経験者及び実務経験者等の出席を求めることができる。
- (3) 検討会は原則として公開するとともに、議事録を作成し、公表する。
- (4) 本検討会の庶務は、年金局の協力を得て、政策統括官（総合政策担当）付政策統括室が行う。
- (5) 本検討会は原則公開とする。ただし、公開することにより個人等に不利益を及ぼす恐れがあるなど、特段の事情がある場合には、座長の判断により非公開とすることができる。会議を非公開にする場合でも、開催予定とともに非公開である旨、その理由及び議事要旨を公開する。
- (6) この要綱に定めるもののほか、本検討会の運営に関し、必要な事項は、会議において定める。

(別紙)

社会保障教育モデル授業等に関する検討会  
構成員名簿

猪熊 律子	読売新聞東京本社編集委員
◎ 小野 太一	政策研究大学院大学教授
梶ヶ谷 穰	神奈川大学特任准教授
玉木 伸介	大妻女子大学短期大学部教授
藤村 千恵美	茨城県立土浦第二高等学校教諭

(五十音順：敬称略)

※◎は座長